

# 文教委員会参考資料

【令和2年度教育費予算 主要施策】

令和2年4月9日  
教育委員会事務局

# 教育委員会事務局

## <予算額>

問合せ先:庶務課 200-3260 内) 50101

101,194,431千円 (対前年度比:△8.1%)

## <主な事業>

### 「生きる力」を伸ばし、人間としての在り方生き方の軸をつくる教育の推進

#### キャリア在り方生き方教育の推進

15,255千円

○「キャリア在り方生き方教育」について、小学校から高等学校までの計画的・系統的な実施に向けた取組に加え、「キャリア・パスポート」の作成を進めます。(拡充)

#### 確かな学力と豊かな心の育成に向けた取組

772,768千円

○一人ひとりの「生きる力」を伸ばしていくため、学ぶ意欲・態度を育むことを大切にしながら、「確かな学力」「豊かな心」を育てる取組を推進します。

- ・新学習指導要領を踏まえ、ALT(外国語指導助手)を101人から113人へ増員(拡充)
- ・学校司書を配置している小学校を35校から42校に拡大(拡充)
- ・高等学校における定時制生徒の自立を目的とした支援を2校から3校に拡大(拡充)

#### 健康給食の推進

5,286,286千円

○野菜を豊富に取り入れ、食材や味付けにこだわった川崎らしい特色ある健康給食を実施します。また、小中9年間にわたる体系的・計画的な食育を推進します。

○令和3年度からの給食費の公会計化に向けたシステム構築等の体制整備を進めます。(新規)

### 学校の教育力の向上等

#### 地域等による学校運営への参加促進

3,536千円

○学校・家庭・地域社会が一体となって学校運営に取り組む学校運営協議会を設置する学校(コミュニティスクール)を15校から21校に拡大します。(拡充)

#### 学校運営体制の再構築等

4,341,358千円

- 教職員の負担を軽減し、本来業務に専念できるよう、教職員事務支援員を配置します。(拡充)
- 教職員の負担軽減や部活動の安定的な運営のため、部活動指導員を配置します。(拡充)
- 教職員の勤務時間外の電話対応業務を軽減するため、留守番電話を整備します(52校)。

### 家庭・地域の教育力の向上

#### 地域の寺子屋事業の推進

89,636千円

○地域ぐるみで子ども達の学習や体験活動をサポートする「地域の寺子屋」を随時開講します(新規開講33か所分)。また、寺子屋先生の養成を図ります。(拡充)

### 自ら学び、活動するための支援

#### 生涯学習環境の整備

383,907千円

○地域の活動拠点の充実に向けて、学校施設の更なる有効活用を推進し、市民の生涯学習環境の整備を図ります。

○既存施設(労働会館)の活用による川崎区の市民館整備に向けて、基本計画を策定します。

○鷲沼駅前地区市街地再開発事業に伴う宮前市民館・図書館の移転・整備に向けて、基本設計等を行います。

## 安全で快適な教育環境の整備

### 学校安全対策の推進と教育環境の整備

1,781,432千円

(令和元年度補正予算対応 4,792,090千円)

○地域社会全体で学校の安全確保に取り組み、防犯力の向上や防災教育の充実により、総合的な安全対策を推進します。また、教育環境の向上をめざし、トイレの快適化やバリアフリー化、学校施設の防災機能の強化等を進めるとともに、学校施設の

防犯対策として全小学校に防犯カメラを設置します。

- ・学校トイレの改修(45校)(拡充)【補正含む】  
(令和4年度までに全市立学校のトイレを快適化)
- ・非常用電源の確保のための蓄電池整備(4校)【補正含む】や窓ガラス飛散防止フィルム貼付(8校)等の各種防災機能の強化
- ・全小学校への防犯カメラの設置(73校)(拡充)
- ・スクールガードリーダーの増員(拡充)



快適化済みトイレ

### 学校施設長期保全計画の推進

1,858,405千円

(令和元年度補正予算対応 10,116,182千円)

○「学校施設長期保全計画」に基づき、改修による再生整備を実施し、より多くの学校の教育環境の改善と長寿命化による財政支出の縮減を図ります。

- ・実施校数 校舎23校、体育館9校【補正含む】

### 児童生徒の増加に対応した教育環境の整備

4,205,268千円

○良好な教育環境を確保するため、校舎の増築等を実施し、児童生徒の増加に対応します。

- ・坂戸小学校の校舎増築設計の実施(新規)
- ・新川崎地区における小学校新設に向けた取組

## 一人ひとりの教育的ニーズへの対応

### 特別支援教育の充実

490,295千円

○小・中学校等において一人ひとりの医療的ケアのニーズに応じて看護師が学校を訪問します。

### 児童生徒への支援と相談の場の充実

529,166千円

○中学校の支援教育コーディネーターの体制を整備し、不登校対策等の充実を図ります。(拡充)

### 日本語指導等の充実

95,900千円

○小・中学校等において日本語指導を担当する非常勤講師の配置や初期支援、通訳・翻訳の取組を充実させることで、海外帰国・外国人児童生徒のニーズに応じた支援を推進します。(拡充)

### 就学等支援の充実

1,316,639千円

○経済的理由で就学が困難な方に支給する就学援助費に、卒業アルバム代を追加します。(拡充)

## 市民の文化芸術活動の振興

### 文化財の保護・活用と魅力ある博物館づくりの推進

611,456千円

○国史跡橘樹官衙遺跡群について、保存活用計画及び整備基本計画に基づき、指定地の公有化や活用を推進しながら、史跡整備の設計を行います。

○令和3年度の青少年科学館開館50周年に伴う記念事業の実施に向けて、プラネタリウム特別番組の新規制作等に着手します。(新規)



橘樹官衙遺跡群の発掘調査